

100年住みつなぐマンションには 都市型コミュニティが必要！



個々のライフスタイルは
尊重されつつも、
重要な合意形成ができ、
いざという時には助け合える、
"愛"のある関係性のベース

コミュニティ
(つながり)



ハード ソフト
(建物・設備) (管理組合運営)



「鍵ひとつで、ご近所づきあいの煩わしさが無い」という意識がマンションの人気につながったことは事実です。今、その意識がマンションコミュニティ形成に大きな障害になっていると言われますが、以前にも増して多様な価値観を持つ人が集まって住むマンションで、みんなで昔のような濃い人間関係に戻ろうというのは無理があります。事情を抱えていたり、家族の問題や仕事で目いっぱいの方もいて当然です。普段はそれぞれの生活を大切に、あまり濃い付き合いはしていなくても、どこかでちゃんとつながっているという「安心感」を感じながら暮らせる。そんな、今の価値観に合った新しい都市型コミュニティの形を示し、広めていくことが大切だと考えています。

マンスンコミュニティ研究会の主な活動

切手のいらない年賀状

年に1度のお正月、マンション内の近隣にも心に向けて「切手のいらない年賀状」を送る活動です。カードを送るという、ゆるやかなコミュニケーションがコミ研で全国に広がっています。

秋葉で安心なマンションライフのために
カード de コミュニケーション



カードでハグを！ マンションコミュニティ

保ち続けて、いざというときは頼りになる。マンションらしいコミュニティをハグづくむために、年に一度のお正月、隣人にも感謝を贈って、「切手のいらない年賀状」を送ってみませんか？

マンスンコミュニティ研究会

案内冊子 A4版 20頁

冊子発行

私たちがこれまでの活動で培ったコミュニティに関する知識や経験に、マンション住民に幸せに暮らしてもらいたいという思いを重ね、1冊の本にしました。



冊子「集まって住むってステキ！」
A5版 130頁 定価1000円

情報発信・交流の場

毎月のメールマガジン、年8回程度の勉強会、年2回のフォーラムを中心に、オープンな情報発信とマンション運営に関わる皆様の交流の場づくりを行っています。

